長唄 犬神

べこの身に受けて浅ましや 人ピィー 天 ト、来序へ 理營夫を利え 打行

かづく玉藻に ドンゞチン・ コチリチレチレツンテン、 ツンツンツン ハァ 天 ツンチンチンリンチンテン、 ツンテン、

ッッ ○△ フョイ 天 ytr₂△yO∩,∩,∩∩,∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩∩OOO

へたちまちに ハヲ

三ツ地 チン、チリチリチリツテツンテン (カ ラ スタ タ く つ 0 0

へ有様や チンチンドン チンチンテンチン ッ / 天 · 打出 / 天 ト、出端越 受走 受三ツ地 ツヅケ扣 打放ッメ 越ノ手 打放ッメ 打込受頭 ウケー越ノ手 タロシ 打込付頭 越ノ手 初上 上テー 打込 二クサリ 上テ打込 へくよくよと

/ ツヅケ扣

四ツ間

Z 797 OX OXO NX D 47 F. H ^

へ囃し立てられしっぽりと でへ臥して見 寝て見 執着の 露のかごとを草枕 嫁入り嫁入りと里の子にの なお去りやらぬ思いにより 嫁入り嫁入りと里の子に

へ独り葎の床の内 夕 ヤァ ト、別ニ 扣へ へ眠るとすれど犬塚の

へちゃっと起き立ち ヨイ

ハヲ へ親の別れのその場より 扣へ

ツン、テン、チン、チンチンチン、へところ 扣へ

ン 天 フ ヲ ヲロシィヤ タムレデン

、、、 天/天 ト、早笛 |ツヅケ扣 受三ツ地 打放 一打出 受二段 | 打出 付頭 ヲロシ 高刻 ヨセ ヨセ打込 へ木毎の花の 刻ヌキ 地 高刻 打切 結扣

へ返しつ

ハヲ | Ⅲ ヲシ⁴ 巫人 ハヲ | Ⅲ # 〇 ヲシ 巫人 ハヲ ス〇〇〇

へ百倍の

ハ ○ 人ヒィー 天 ト、来序一 ハァ 天 ハ ○ ツントン、

チリチチテンツン、テントンツントン、

ハヲ 天 イヤ 天 ツ ツハヲ 天 ハヲ

チリチチリツツン

スグへ仇も チ、チン、チン・・・ ーー-

~報ひも白真弓ハヲ | □ ヲシュ アズ # ○─○ アタ○

0X0-0X90 \\ \quad \text{\gamma\lambda}\\ \quad \\ \quad \text{\gamma\lambda}\\ \quad \\ \quad \quad \\ \quad \quad \\ \quad \\ \quad \quad \\ \quad \quad \quad \\ \quad \qq \quad \qqq \qq \qqq \qq \qq \qqq \qq \qqq \qq \qqq \qq \qq

へさは云へ親の怨みの でさは云へ親の怨みの

ハア ミ/ 天バア イヤ 天

ツィヤ天、ツハァィヤ天 ッ タッ 〇 ッ タ 〇